

【取組内容③】オンライン(クラウド)型AI学習ドリルを活用した家庭学習の充実

個々の学習達成度(習熟度)に応じた学習課題を家庭学習で取り組む実践

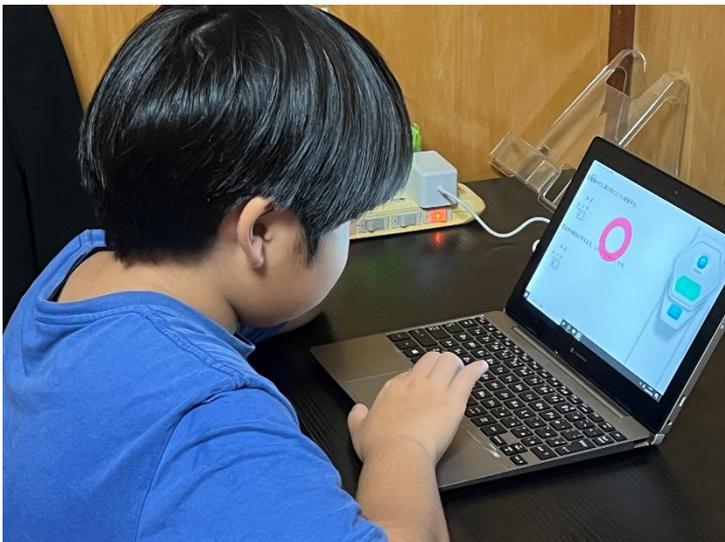


オンライン(クラウド型)AI学習ドリルを活用し、家庭学習を行っている。

学習の習熟度に合わせて学習課題が個々に変わるので、着実に学習内容を理解しながら進める事ができる。

学習の経過、結果等についてはクラウド上に保存され、教師は児童の学習進捗状況を確認できる。

日々の端末持ち帰りでの活用や、長期休業中の活用を行っている。



<成果および課題等>

○それぞれの習熟度に応じた問題が出題されるため、個々の状況に応じた学習ができ、児童の学習意欲が高まった。

○教材を学校でダウンロードし、オフラインでも使用できるためWi-Fi環境の無い環境下でも学習できるため、全児童が家庭で活用できた。